

2026年6月26日
 日本株

 りそなホールディングス 市場企画部
 ストラテジスト 武居 大暉、渋谷 和樹

日米欧 Market View: 日本株需給(6/15~6/19)と Weekly データ集

海外は4週ぶりの買越し(現先合計)

要約

- ▶ 主体別売買動向によると、6/15~6/19 にかけて海外は現先合計で約 7,800 億円の買越し(4 週ぶり)。個人は約 4,500 億円の売越し(2 週連続)。GPIF の売買動向と連動する信託銀行は約 1,400 億円の売越し(3 週連続)。企業の自社株買いを反映する事法は約 2,000 億円の買越し(6 週連続)(図表 1)。GPIF による日本株の売り余地は約 1.9 兆円と推計(図表 1)
- ▶ 今後 1 週間程度の日経平均株価の想定レンジは 69,000 円~73,000 円。内需企業の押し目買いを推奨する。また、日本株は、将来のファンダメンタルズや資本効率性の改善を考慮すると、中期では上昇余地が大きいとみる
- ▶ 事業法人の高水準の自社株買いが継続。足元で 5 兆円程度の買い余地があろう

海外は4週ぶりの買越し(現先合計)

主体別売買動向によると、6/15~6/19 にかけて海外は現先合計で約 7,800 億円の買越し(4 週ぶり)。個人は約 4,500 億円の売越し(2 週連続)。GPIF の売買動向と連動する信託銀行は約 1,400 億円の売越し(3 週連続)。企業の自社株買いを反映する事法は約 2,000 億円の買越し(6 週連続)(図表 1)。GPIF による日本株の売り余地は約 1.9 兆円と推計(図表 1~3)。

同期間の TOPIX は大きく上昇した。週明け月曜日は、米国とイランが戦闘終結で合意したことを受け、中東情勢への警戒感が後退し、幅広い銘柄で買いが先行した。その後木曜日にかけて、日銀の利上げや FOMC のタカ派化をこなしながらも、地政学リスクの後退などを背景として AI・半導体関連株を中心に堅調な地合いが続き、日本株は上げ幅を拡大した。週末金曜日は、電線大手の業績予想上方修正などが投資家心理を下支えしたものの、短期的な過熱感が意識されて利益確定売りが出やすく、TOPIX は小幅反落となった。

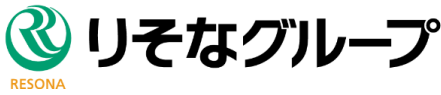
海外勢は、地政学リスク後退を受けて投資家心理が改善し、これまで売越ししていた AI・半導体関連銘柄を中心に、買越しに回ったとみられる。一方、逆張り志向の強い個人は、相場の上昇局面において利益確定売りの動きを強めた。事業法人は自社株買いの動きが継続し、日本株を下支えした。

足元の投資家センチメントを確認すると、信用倍率(6/19 申込現在)は 6.4 倍と前週比低下。信用買い残、信用売り残は共に上昇したが、信用売り残の増加が優勢。また、6/25 時点の空売り比率(20 日 MA)は 38.4%と前週比横ばい、日経 VI は 30.8pt と前週比横ばい(図表 4~10)。指数が最高値圏で推移していることから、株式市場ではやや警戒感が強まった。もっとも、需給面からは、海外短期筋が先物を買越し余剰が大きく、空売り比率もひと頃に比べて高水準であるため、ショートカバーが発生する可能性もある。株価の調整は見込み難い。今後一週間程度の日経平均株価の想定レンジは 69,000 円~73,000 円。

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



図表 1：主体別売買動向

| 単位：10億円 | 先物(海外) | | | 現物 | | | | | | 指数 TOPIX (pt) |
|-----------|--------|----------|--------|---------|--------|--------|-------|--------|--------|------------------|
| | 合計 | TOPIX型 | 日経型 | 海外 | 個人 | 法人 | | | | |
| | | | | | | 投資信託 | 事法 | 金融機関 | | |
| | | | | | | 生損保+銀行 | 信託 | | | |
| 2026/5/23 | -41.8 | -120.9 | 81.5 | 460.9 | -140.3 | 38.4 | 277.4 | -130.5 | -210.4 | 3,892.5 |
| 2026/5/30 | -27.7 | -598.1 | 567.2 | -395.3 | 105.7 | 193.0 | 419.5 | -131.4 | 70.8 | 3,957.2 |
| 2026/6/6 | -512.4 | -123.4 | -388.1 | -81.0 | 308.1 | 36.3 | 359.2 | -66.1 | -31.0 | 3,949.1 |
| 2026/6/13 | -88.8 | 433.9 | -520.6 | -507.4 | -501.0 | 89.7 | 323.3 | -4.0 | -5.7 | 3,882.0 |
| 2026/6/20 | -280.9 | -1,005.6 | 722.9 | 1,056.3 | -447.0 | -553.4 | 200.0 | -75.9 | -137.3 | 4,045.0 |

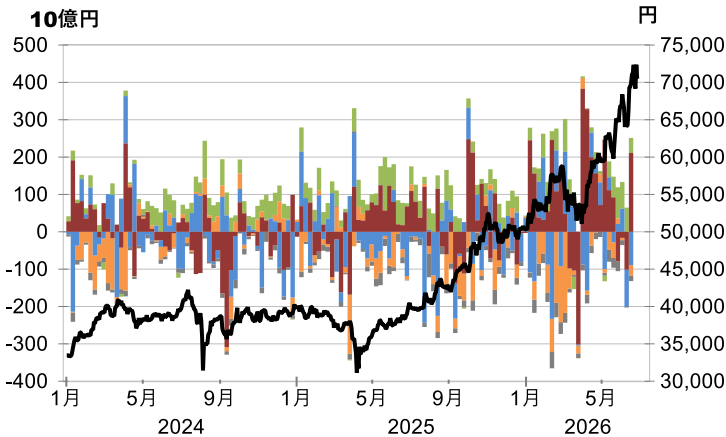
■ GPIFの保有国内株式割合を仮に25%にするとした場合に必要な売買額の推計

| | 2026/06/26 時点の必要な売買額 | 25年12月末以降の信託銀行 の累積売買金額 | 差し引き |
|--------------------------------------|-------------------------|---------------------------|----------|
| 保有国内株式割合を仮に25%にする とした場合に必要な売買額の推計 | -6.99 兆円 | -5.09 兆円 | -1.90 兆円 |

出所：QUICK, Bloomberg

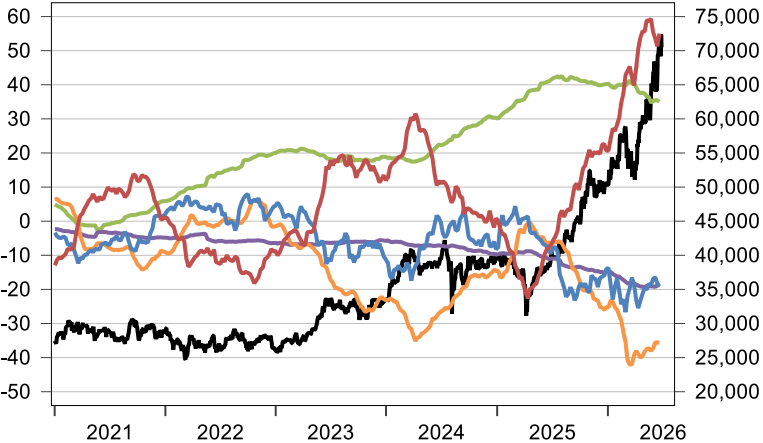
図表 2：主体別売買動向(現物)

■ 海外 ■ 個人 ■ 信託 ■ 生保+銀行 ■ 事法 — 日経平均株価(右軸)



図表 3：主体別売買動向(現物、12ヵ月移動平均)

■ 海外 ■ 個人 ■ 信託 ■ 生保+銀行 ■ 事法 — 日経平均株価(右軸)



出所：Bloomberg, マクロポンド

図表 4：信用取引及びボラティリティ関連指標

| | 信用取引関連指標 | | | | ボラティリティ関連指標 | | | | |
|-----------|-------------------------|---------------|---------|------------------|-------------|------------------------|------------------|----------------|-----------------|
| | 信用倍率 (信用買残/ 信用売残) | 信用取引現在高(10億円) | | 空売り比率 (20日MA) | 日経VI | 日経オプションのインプライド・ボラティリティ | | | |
| | | 信用買残 | 信用売残 | | | 1M 25 Delta Put | 1M 25 Delta Call | 1M 5 Delta Put | 1M 5 Delta Call |
| 2026/3/9 | 5.8 | 5,718.1 | 979.4 | 37.9 | 57.0 | 49.9 | 39.9 | 79.2 | 35.6 |
| 2026/6/4 | 7.1 | 6,391.5 | 902.8 | 39.0 | 29.5 | 32.6 | 27.1 | 44.7 | 28.0 |
| 2026/6/11 | 7.5 | 6,695.9 | 888.3 | 39.4 | 38.2 | 37.5 | 30.7 | 52.4 | 30.0 |
| 2026/6/18 | 7.3 | 6,373.3 | 874.2 | 38.5 | 30.5 | 32.5 | 27.9 | 44.7 | 28.2 |
| 2026/6/25 | 6.4 | 6,475.6 | 1,016.1 | 38.4 | 30.8 | 38.3 | 32.4 | 52.4 | 33.3 |

■ 差分

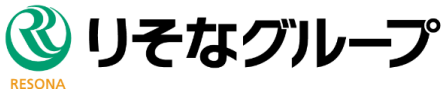
| | | | | | | | | | |
|--------------------|------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|
| vs 3/9(中東情勢懸念のピーク) | 0.5 | 757.5 | 36.8 | 0.5 | -26.2 | -11.6 | -7.5 | -26.8 | -2.3 |
| vs 前週 | -0.9 | 102.3 | 141.9 | -0.1 | 0.2 | 5.8 | 4.6 | 7.7 | 5.0 |

出所：Bloomberg

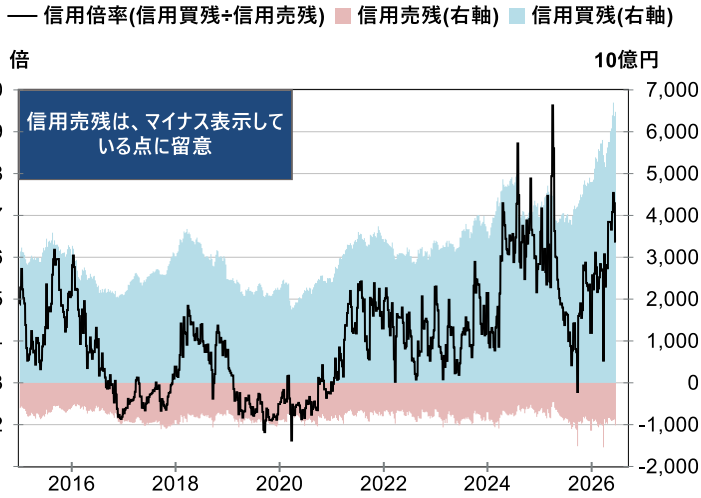
◎ 注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

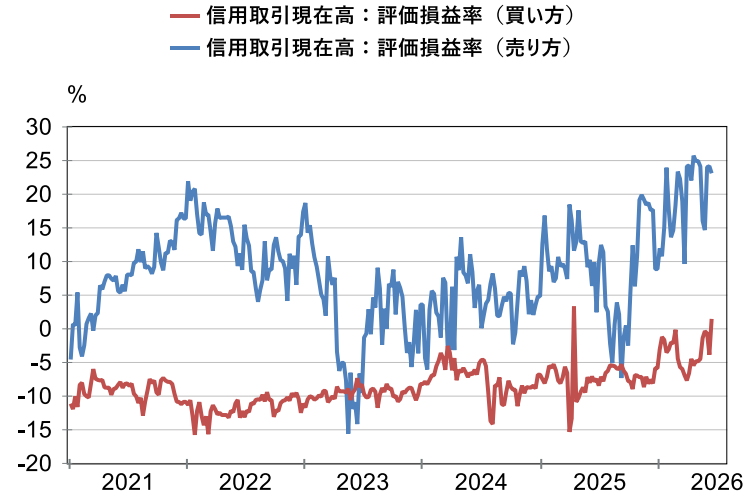
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



図表5：信用残高と信用倍率



図表6：信用取引の評価損益率

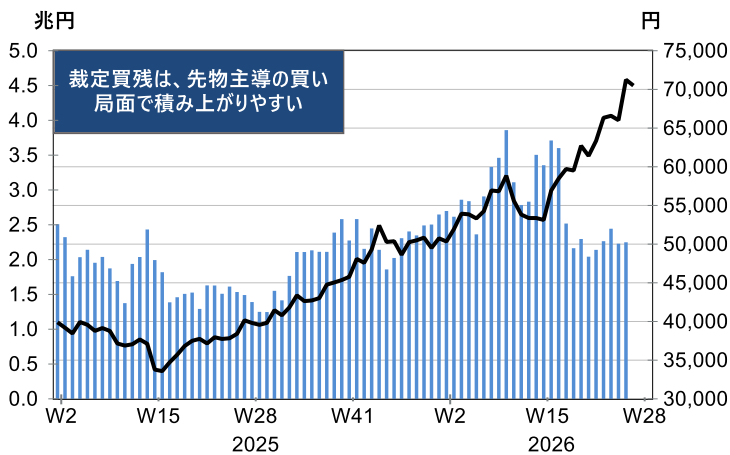


出所: Bloomberg、マクロポンド

出所: Bloomberg、マクロポンド

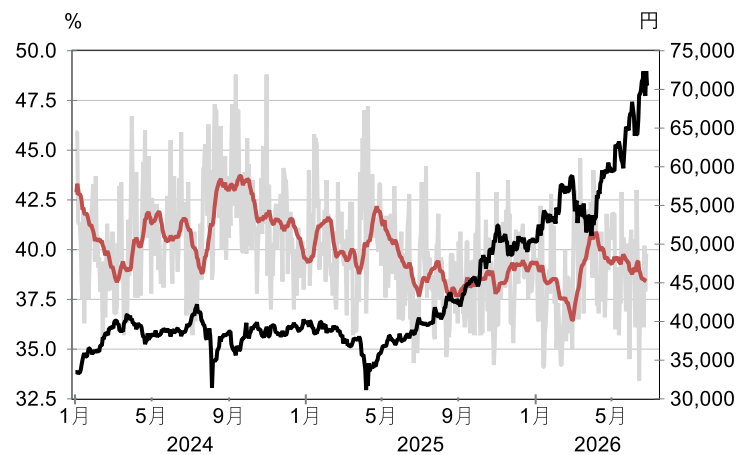
図表7：裁定買い残と日経平均株価

■ 裁定買い残 — 日経平均株価(右軸)



図表8：空売り比率と日経平均株価

— 空売り比率 — 空売り比率(20日移動平均) — 日経平均株価(右軸)

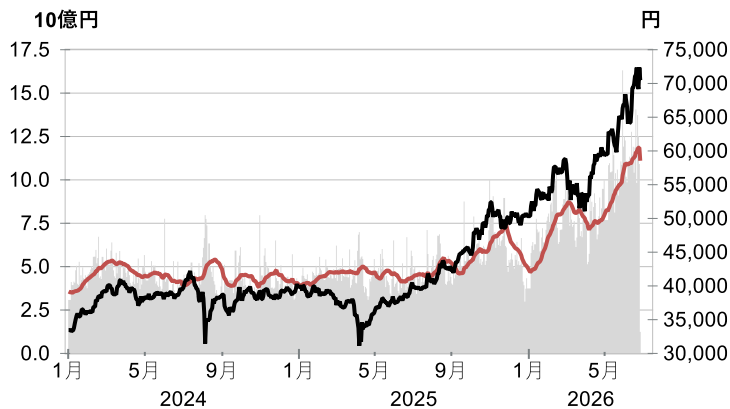


出所: Bloomberg、マクロポンド

出所: Bloomberg、マクロポンド

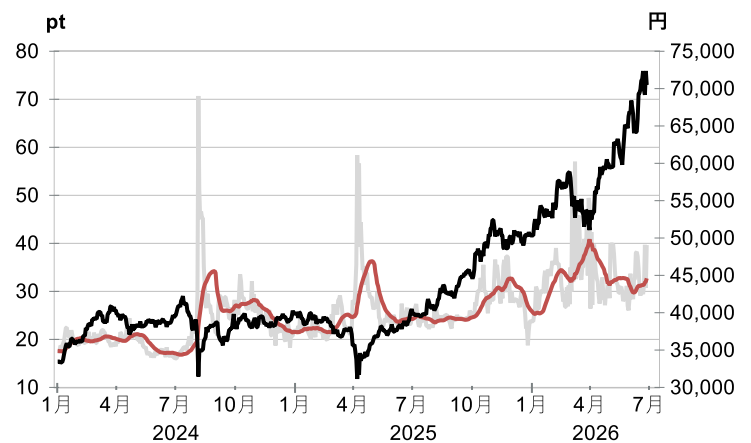
図表9：東証プライム売買代金と日経平均株価

■ 東証プライム売買代金 — 東証プライム売買代金(4週平均) — 日経平均株価(右軸)



図表10：日経VIと日経平均株価

— 日経VI — 日経VI(4週平均) — 日経平均株価(右軸)



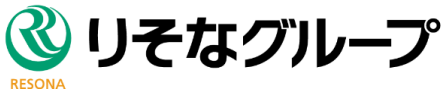
出所: Bloomberg、マクロポンド

出所: Bloomberg、マクロポンド

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



海外投資家動向:TOPIX 型の買越し転換に注目

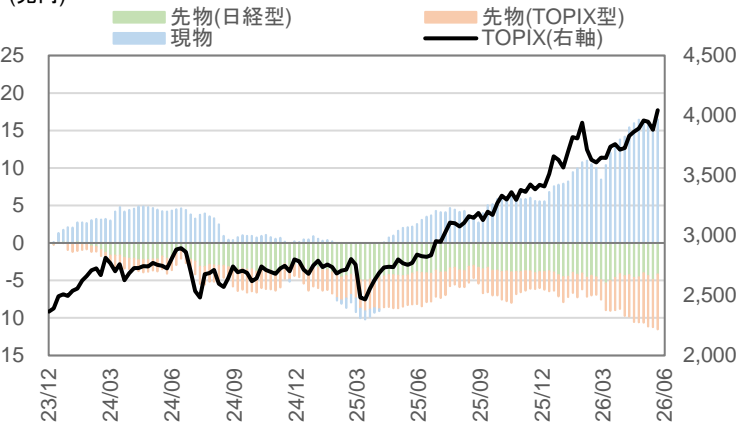
先物主体の短期筋は、TOPIX 型を3月下旬以降一貫して売越し傾向であるが、日経平均型についてはまちまちである(図表1)。プライム市場全体の売買代金が細っているわけではないことから、短期筋は、TOPIX 型を売り越して得た資金でハイテク株を購入しているとみられる(図表8)。

しかし、こうした動きは中東戦争の終結を契機に見直される可能性がある。非ハイテク企業は、原油高等の悪影響を相対的に受けやすいことが嫌気されていたが、来年度以降のコンセンサスは底堅い。中東戦争が終結すれば、業績は大きく改善することが織り込まれていると解釈できるため、業績改善が前倒しされるとの期待が物色を誘うとみる。今週は海外投資家が再び TOPIX 型先物を買越したが、ハイテク株への物色が一巡すれば、割安な非ハイテク株に資金が流入しよう。非ハイテク企業の押し目買いを検討したい。

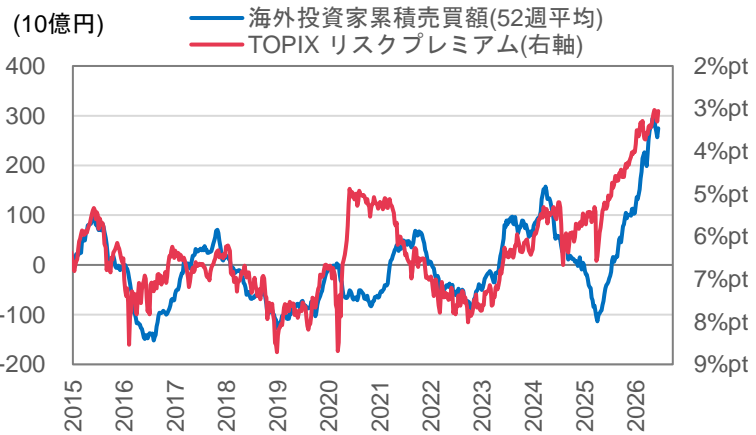
中長期では、海外投資家の現物買いが継続するか否かが重要だが、この点についての懸念は小さい。現物主体の投資家は、中長期的な視点で日本株に投資している場合が多く、ファンダメンタルズに即して売買するためである。ファンダメンタルズの評価が高まれば、海外投資家の買越し傾向が続き、バリュエーションも改善しよう(図表11~12)。

TOPIX のEPSとNT倍率を使って日経平均株価のバリュエーションを判断すると、NT倍率17倍の時に、ファンダメンタルズに基づく足元の理論値は65,000円~71,000円程度である(図表14)。足元の株価はこのレンジを上回るが、26年末までに予想EPSは足元の水準から10%~15%程度改善し、妥当レンジは65,000円~76,000円程度まで上方修正される見通しであるため過度な過熱感は見受けられない。

図表11：海外投資家の累積売買額(23年末以降) (pt)



図表12：海外投資家売買とTOPIXのリスクプレミアム



出所: QUICK

出所: QUICK

図表13: TOPIX の PER 理論値

| | | リスク・プレミアム | | | | | | | |
|------------------------|--------|-----------|--------|--------|--------------|--------|--------|--------|------|
| | | 2.5%pt | 2.7%pt | 2.9%pt | 現状 3.1%pt | 3.3%pt | 3.5%pt | 3.7%pt | |
| 円 10 年 金 利 | +40bps | 3.04% | 17.9 | 17.3 | 16.7 | 16.2 | 15.7 | 15.2 | 14.7 |
| | +30bps | 2.94% | 18.2 | 17.6 | 17.0 | 16.4 | 15.9 | 15.4 | 15.0 |
| | +20bps | 2.84% | 18.6 | 17.9 | 17.3 | 16.7 | 16.2 | 15.7 | 15.2 |
| | +10bps | 2.74% | 18.9 | 18.2 | 17.6 | 17.0 | 16.4 | 15.9 | 15.4 |
| | 現状 | 2.64% | 19.3 | 18.6 | 17.9 | 17.3 | 16.7 | 16.2 | 15.7 |
| | -10bps | 2.54% | 19.7 | 18.9 | 18.2 | 17.6 | 17.0 | 16.4 | 15.9 |
| | -20bps | 2.44% | 20.1 | 19.3 | 18.6 | 17.9 | 17.3 | 16.7 | 16.2 |
| | -30bps | 2.34% | 20.5 | 19.7 | 18.9 | 18.2 | 17.6 | 17.0 | 16.4 |
| | -40bps | 2.24% | 20.9 | 20.1 | 19.3 | 18.6 | 17.9 | 17.3 | 16.7 |

図表14: 日経平均株価バリュエーションマトリクス

| | | 予想PER(TOPIX) | | | | | | | |
|------------------------------|-------|--------------|--------|--------|-------------|--------|--------|--------|--------|
| | | 15.5倍 | 16.0倍 | 16.5倍 | 現状 17.3倍 | 17.5倍 | 18.0倍 | 18.5倍 | |
| 予想 EPS (TOPIX) | 10.0% | 255.7 | 67,400 | 69,500 | 71,700 | 75,100 | 76,100 | 78,200 | 80,400 |
| | 7.0% | 248.7 | 65,500 | 67,600 | 69,800 | 73,100 | 74,000 | 76,100 | 78,200 |
| | 5.0% | 244.1 | 64,300 | 66,400 | 68,500 | 71,700 | 72,600 | 74,700 | 76,800 |
| | 3.0% | 239.4 | 63,100 | 65,100 | 67,200 | 70,300 | 71,200 | 73,300 | 75,300 |
| | 1.0% | 234.8 | 61,900 | 63,900 | 65,800 | 69,000 | 69,800 | 71,800 | 73,800 |
| | 現状 | 232.4 | 61,200 | 63,200 | 65,200 | 68,300 | 69,100 | 71,100 | 73,100 |
| | -1.0% | 230.1 | 60,600 | 62,600 | 64,500 | 67,600 | 68,500 | 70,400 | 72,400 |
| | -3.0% | 225.5 | 59,400 | 61,300 | 63,200 | 66,200 | 67,100 | 69,000 | 70,900 |

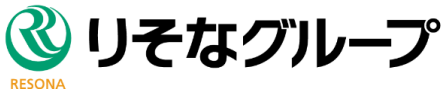
出所: Bloomberg

出所: Bloomberg

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。

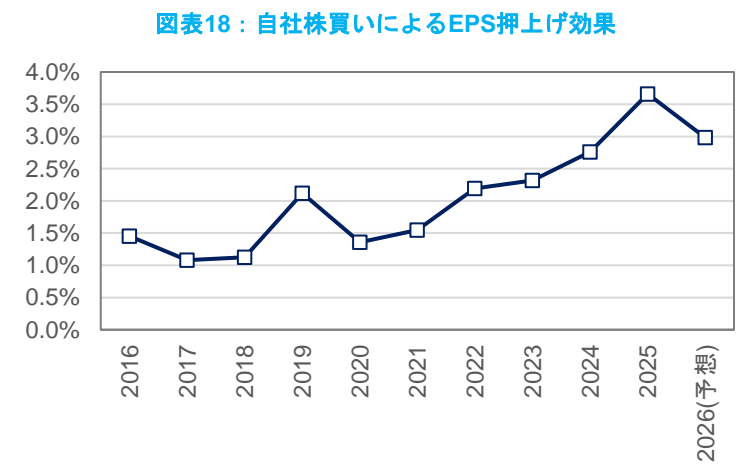
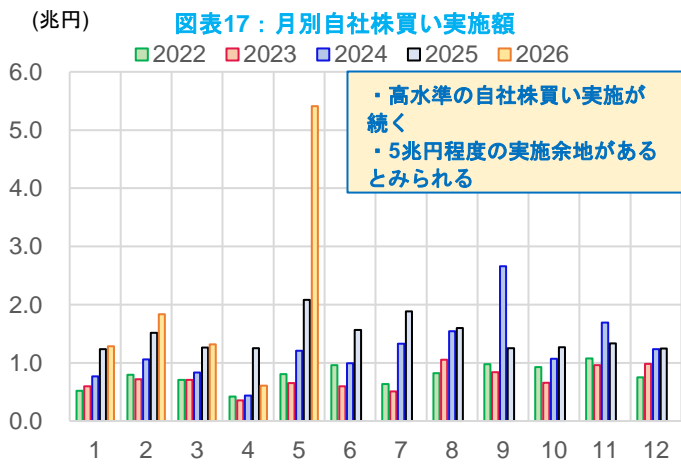
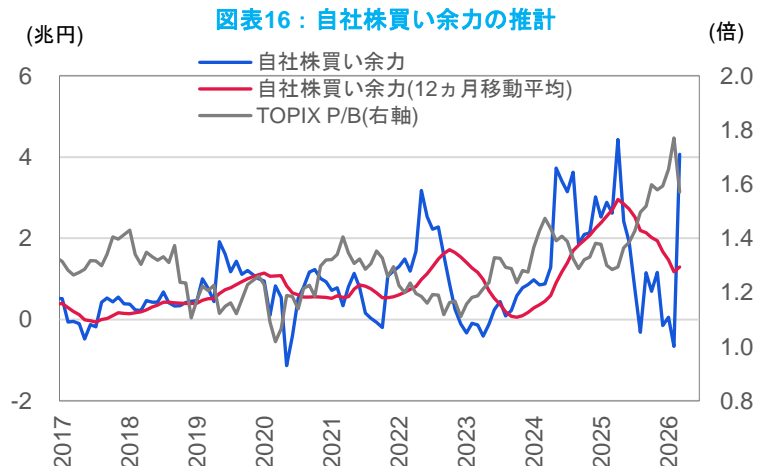
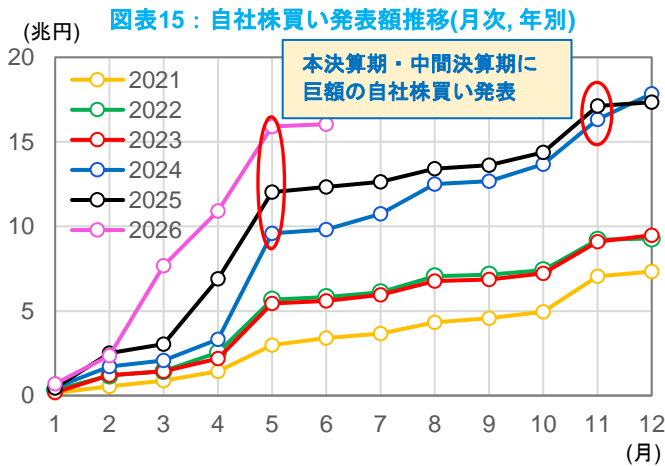


自社株買い動向: 自社株買い余地は 5 兆円程度と推計

26 年の自社株買い発表額は、暦年ベースで過去最高を更新中(図表 15~16)。26 年 5 月末までの累計自社株買い発表額は、前年同月比で約 32% 増加。ただし、一部大手企業による巨額の自社株買い発表があった点を考慮すると、概ね 24 年、25 年と同程度のペースで発表額は推移しているとみるのが妥当であろう。相対的に規模の小さい企業群にもこの動きが波及するか注目したい。

自社株買い余力(=発表額-実施額)は、5 兆円程度あると推計される。株価下落局面で一定の株価下支えが期待できる(実際、相場が不安定となった 2024 年 9 月や 11 月は、例年になく規模での自社株買いが実施された(図表 17))。

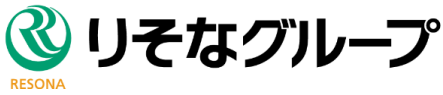
図表 18 は、自社株買いによる EPS 押し上げ効果の試算である。近年、企業の自社株買い実施額が増加傾向にあることから、EPS 押し上げ効果も強まっている。2026 年について、仮に前年と同程度の自社株買いが実施されれば、EPS を 3% 程度押し上げると試算される(株価が上昇しているため、前年と同程度の金額だと効果は減少する)。グローバル経済にインフレが定着しつつあることを踏まえ、中期的なインフレ率を 2% と仮定すると、日本株の EPS は少なくとも年間 5% 程度の押し上げ効果が安定的に見込めることになる。



◎注意事項

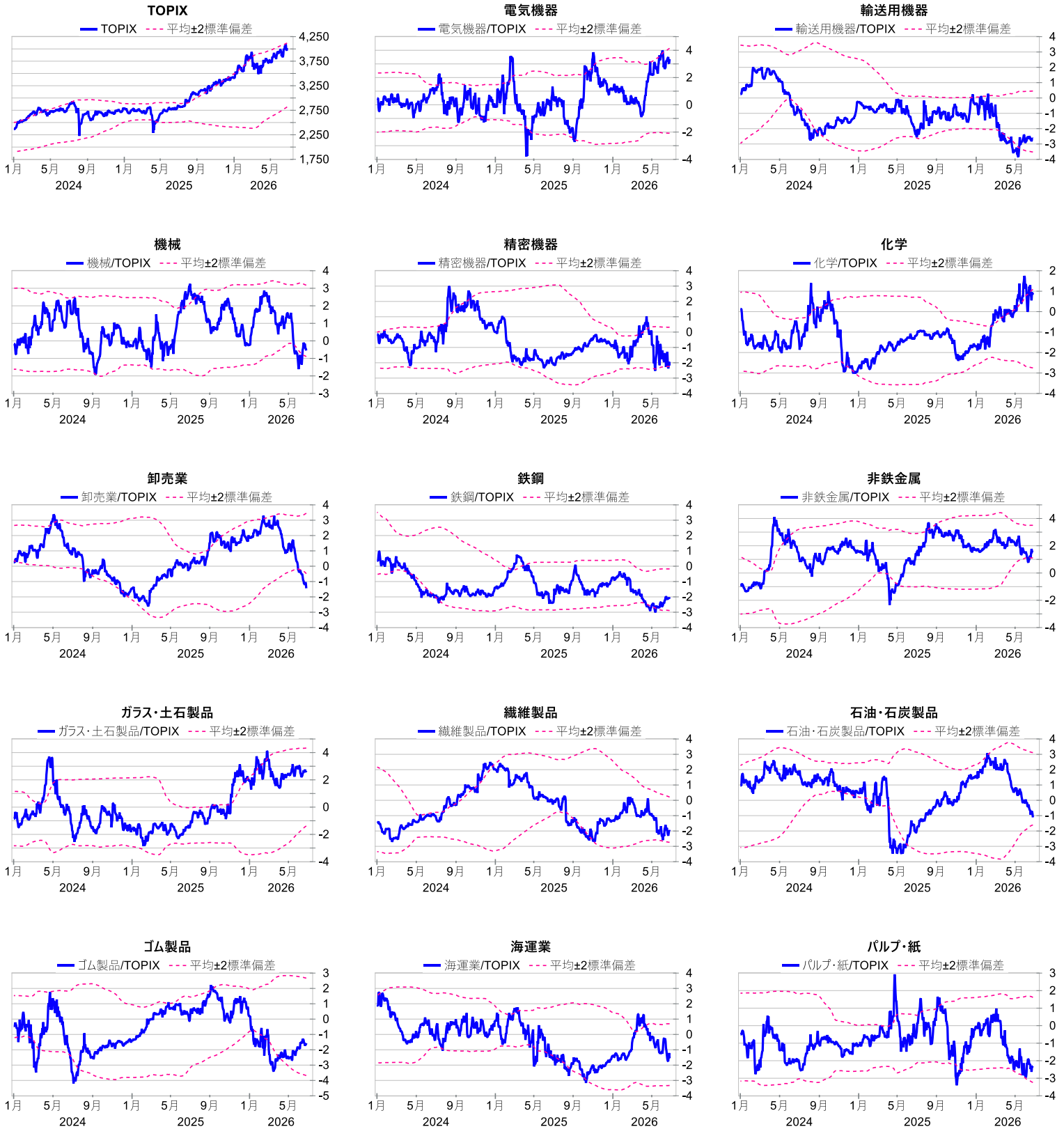
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



株式市場データ集

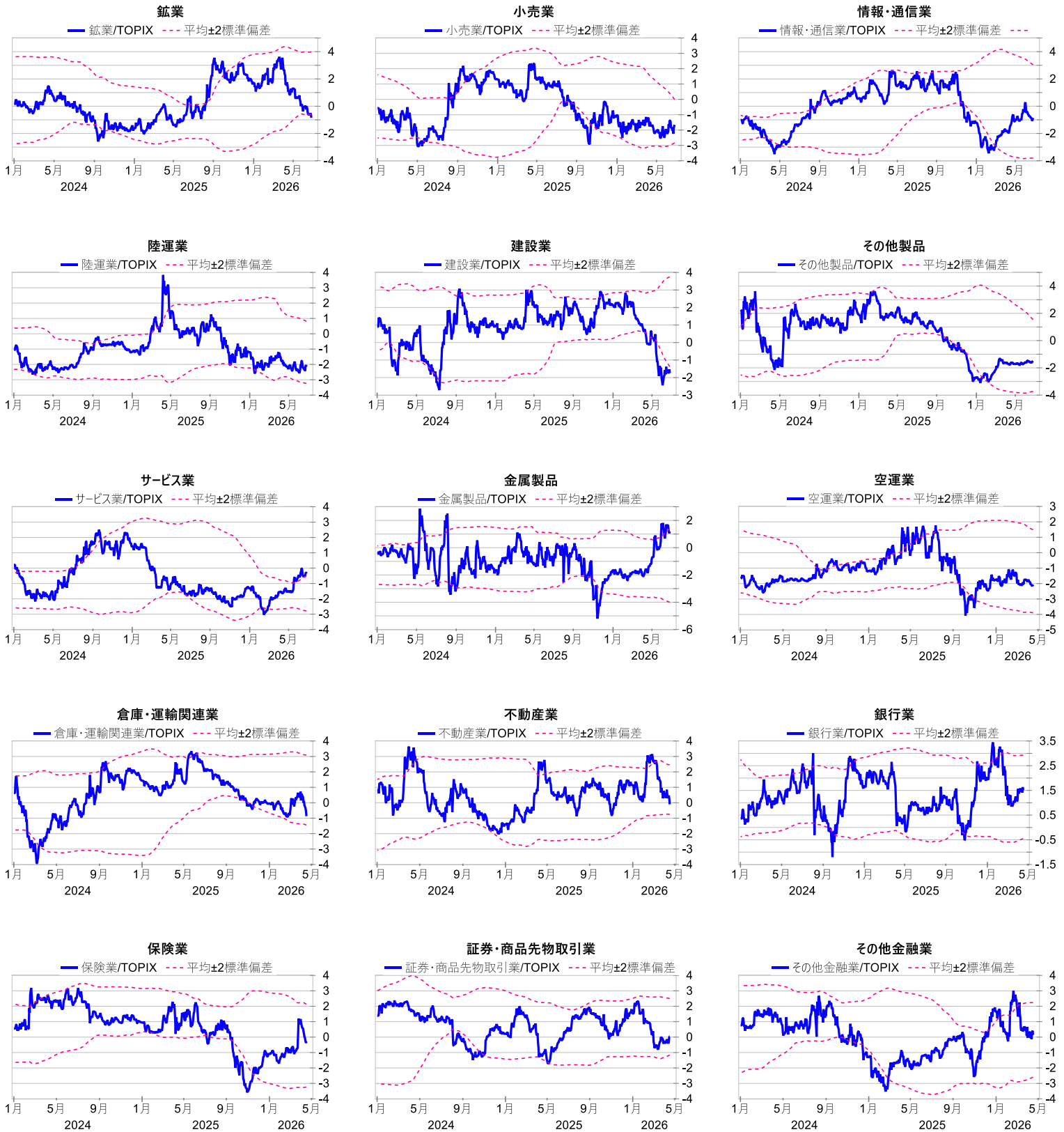
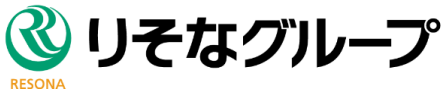
業種別相対株価動向



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



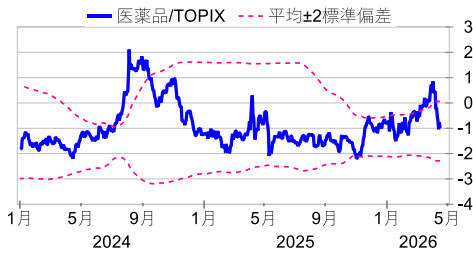
◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

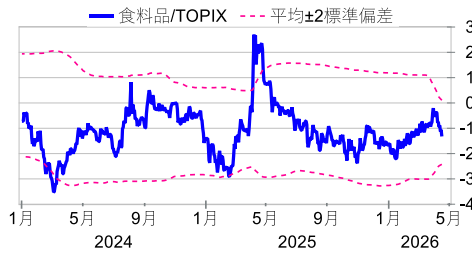
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



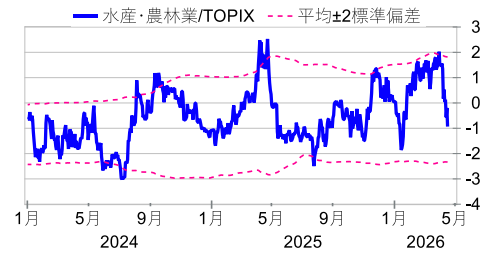
医薬品



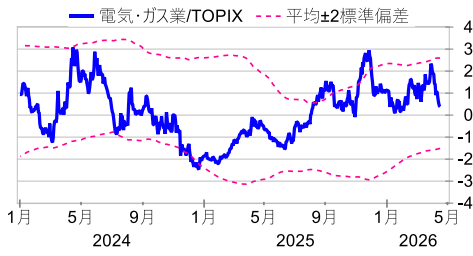
食料品



水産・農林業



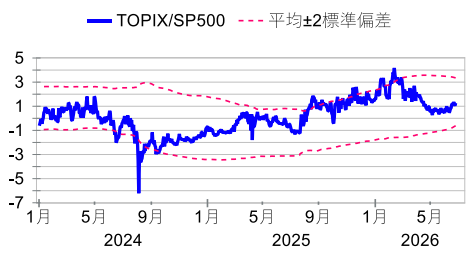
電気・ガス業



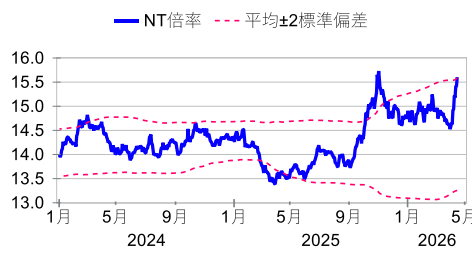
注: 250 営業日のデータを使って標準化した
出所: Bloomberg、マクロポンド

■スタイル別相対株価動向

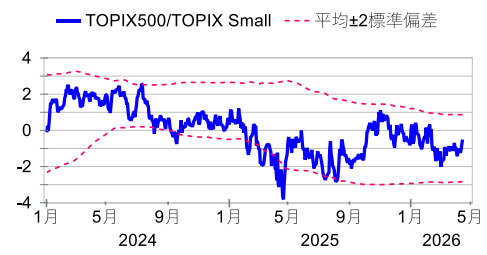
TOPIX/SP500



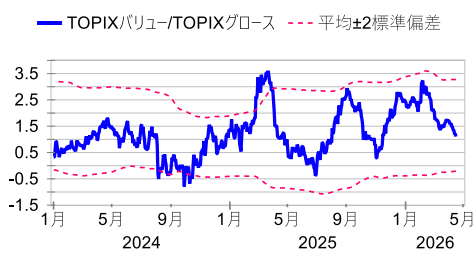
NT倍率



TOPIX500/TOPIX Small



TOPIXバリュ-TOPIXグロース



日経内需50/日経外需50

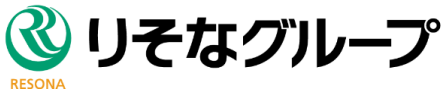


注: 250 営業日のデータを使って標準化した
出所: Bloomberg、マクロポンド

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

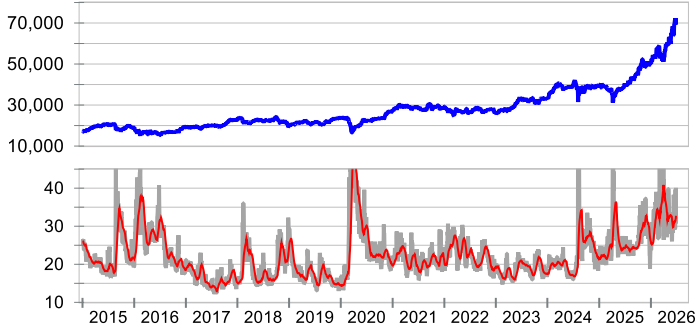
お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



■市場センチメント及び株価動向

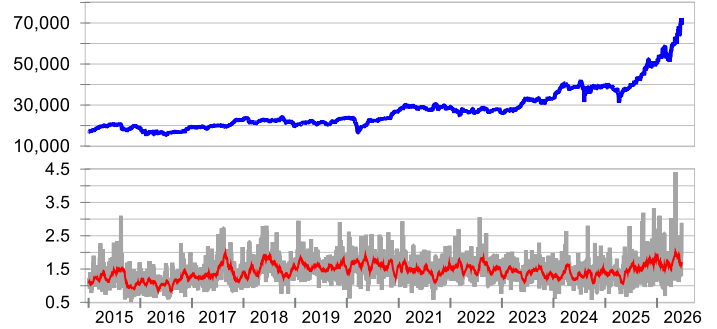
日経VIと日経平均株価

— 日経VI — 日経VI(4週平均) — 日経平均株価



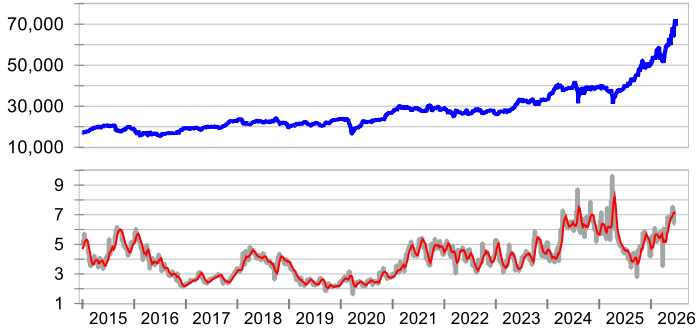
プットコールレシオと日経平均株価

— 日経プットコールレシオ — 日経プットコールレシオ(4週平均) — 日経平均株価



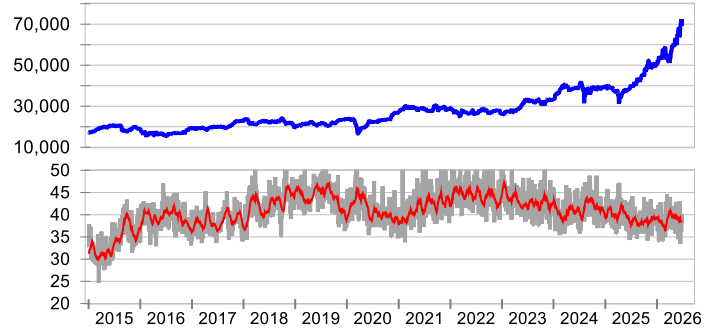
信用倍率と日経平均株価

— 信用倍率 — 信用倍率(4週平均) — 日経平均株価



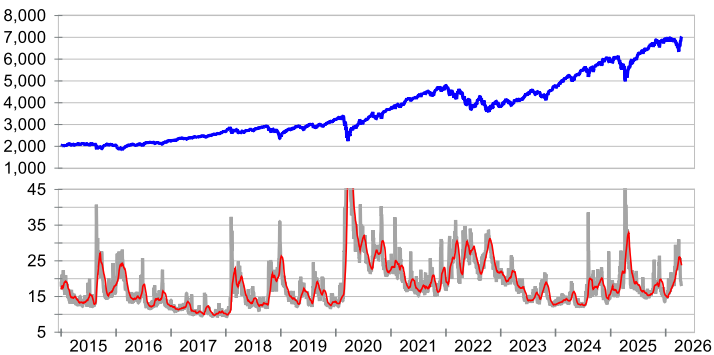
空売り比率と日経平均株価

— 空売り比率 — 空売り比率(4週平均) — 日経平均株価



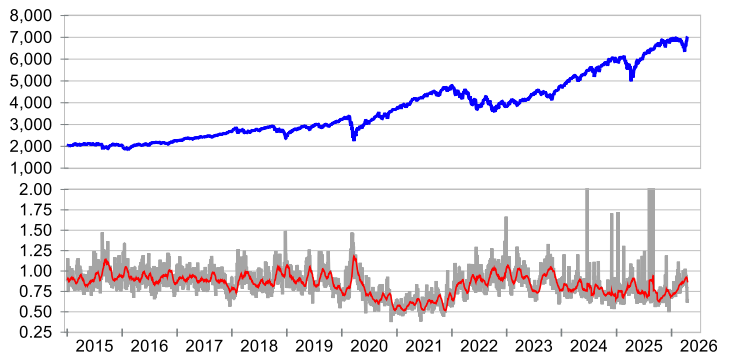
VIX指数とSP500

— VIX指数 — VIX指数(4週平均) — S&P 500種



プットコールレシオとSP500

— プットコールレシオ — プットコールレシオ(4週平均) — S&P 500種

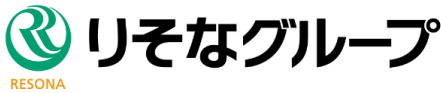


出所: Bloomberg、マクロポンド

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。



■バックナンバー(直近発行レポート 50 本)

| No | 発行日 | テーマ | タイトル |
|-----|-----------|----------------|------------------------------------------------------------|
| 332 | 2026/2/6 | 米国株, 米国経済 | 2026年2月ISM景況感指数と米国株見通し |
| 333 | 2026/2/6 | 欧州経済 | ECB<欧州中央銀行>理事会 |
| 334 | 2026/2/16 | 日本株 | 日本株需給(2月2日~2月6日)とWeeklyデータ集 |
| 335 | 2026/2/16 | 半導体, 日本株, 米国株 | 2026年2月半導体市場及びハイテク株動向 |
| 336 | 2026/2/19 | 米国経済 | 2月米インフレ率と消費統計 |
| 337 | 2026/2/20 | 日本株 | 日本株需給(2月9日~2月13日)とWeeklyデータ集 |
| 338 | 2026/2/24 | 欧州経済 | 25年第4四半期ユーロ圏賃金動向 |
| 339 | 2026/2/26 | 半導体, 米国株 | エヌビディアの決算 FY2026 4Q |
| 340 | 2026/3/2 | 日本株 | 日本株需給(2月16日~2月20日) |
| 341 | 2026/3/2 | 日本株 | 日本株 2026年2月レビューと3月見通し |
| 342 | 2026/3/4 | 欧州経済 | 26年2月ユーロ圏物価動向 |
| 343 | 2026/3/4 | 日本株 | 10-12月期決算集計と日本株ストラテジー~日経平均株価は26年末に63,000円へ |
| 344 | 2026/3/6 | 日本株 | 中東情勢の悪化と日本株への影響 |
| 345 | 2026/3/6 | 日本株 | 日本株需給(2月24日~2月27日)とWeeklyデータ集 |
| 346 | 2026/3/13 | 日本株 | 日本株需給(3月2日~3月6日)とWeeklyデータ集 |
| 347 | 2026/3/16 | 半導体, 米国株 | 2026年3月半導体市場及びハイテク株動向 |
| 348 | 2026/3/19 | 米国経済 | 2026年3月FOMCとマーケット環境の整理 |
| 349 | 2026/3/23 | 日本株 | 日本株需給(3月9日~3月13日)とWeeklyデータ集 |
| 350 | 2026/3/27 | 日本株 | 日本株需給(3月16日~3月19日)とWeeklyデータ集 |
| 351 | 2026/4/1 | 欧州経済 | 26年3月ユーロ圏物価動向 |
| 352 | 2026/4/1 | 日本株 | 日本株3月レビューと4月見通し |
| 353 | 2026/4/3 | 日本株 | 日本株需給(3月23日~3月27日)とWeeklyデータ集 |
| 354 | 2026/4/10 | 日本株 | 日本株需給(3月30日~4月3日)とWeeklyデータ集 |
| 355 | 2026/4/14 | 半導体, 米国株 | 2026年4月半導体市場及びハイテク株動向 |
| 356 | 2026/4/17 | 日本株 | 日本株需給(4月6日~4月10日)とWeeklyデータ集 |
| 357 | 2026/4/24 | 日本株 | 日本株需給(4月13日~4月17日)とWeeklyデータ集 |
| 358 | 2026/4/30 | 米国経済 | 2026年4月FOMCとマーケット環境の整理 |
| 359 | 2026/5/1 | 欧州経済 | 26年4月ユーロ圏物価動向 |
| 360 | 2026/5/1 | 欧州経済 | 26年第1四半期ユーロ圏GDP統計 |
| 361 | 2026/5/1 | 日本株 | 日本株 2026年4月レビューと5月見通し |
| 362 | 2026/5/1 | 欧州経済 | ECB<欧州中央銀行>理事会 |
| 363 | 2026/5/7 | 日本株 | 日本株需給(4月20日~4月24日)とWeeklyデータ集 |
| 364 | 2026/5/13 | 半導体, 米国株 | 2026年5月半導体市場及びハイテク株動向 |
| 365 | 2026/5/13 | 日本株 | 日本株需給(4月27日~5月1日)とWeeklyデータ集 |
| 366 | 2026/5/15 | 日本株 | 日本株需給(5月7日~5月8日)とWeeklyデータ集 |
| 367 | 2026/5/22 | 日本株 | 日本株需給(5月11日~5月15日)とWeeklyデータ集 |
| 368 | 2026/5/22 | 半導体, 米国株 | エヌビディアの決算 FY2027 1Q |
| 369 | 2026/5/25 | 欧州経済 | 26年第1四半期ユーロ圏賃金動向 |
| 370 | 2026/5/29 | 日本株 | 日本株需給(5月18日~5月22日)とWeeklyデータ集 |
| 371 | 2026/6/1 | 日本株 | 日本株 2026年5月レビューと6月見通し |
| 372 | 2026/6/3 | 日本株 | 1-3月期決算集計と日本株ストラテジー~日経平均株価は26年末に69,000円へ |
| 373 | 2026/6/3 | 欧州経済 | 26年5月ユーロ圏物価動向 |
| 374 | 2026/6/5 | 日本株 | 日本株需給(5月25日~5月29日)とWeeklyデータ集 |
| 375 | 2026/6/12 | 欧州経済 | ECB<欧州中央銀行>理事会 |
| 376 | 2026/6/12 | 日本株 | 日本株需給(6月1日~6月5日)とWeeklyデータ集 |
| 377 | 2026/6/15 | 世界経済, 世界株 | マクロチャートブック 2026年6月号 |
| 378 | 2026/6/15 | 日本株, 日本経済, ドル円 | 米イラン合意とマーケットへの影響 |
| 379 | 2026/6/15 | 半導体, 米国株 | 2026年6月半導体市場及びハイテク株動向 |
| 380 | 2026/6/18 | 米国経済 | 2026年6月FOMCとマーケット環境の整理 |
| 381 | 2026/6/19 | 日本株 | 日本株需給(6月8日~6月12日)とWeeklyデータ集 |

◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。